



高学年 よい動きですね

新しい学年がスタートして、10日が過ぎました。高学年のみなさんの動きのよさが目につきます。委員会の活動や通学団の班長・副班長の仕事に責任をもって取り組んでくれています。そんな姿から、自分たちの手でよりよい学校にしようという自覚を感じます。そして、朝から1年生のお世話をしっかりやってくれています。おかげで、1年生の子たちが笑顔で落ち着いて生活できています。また、掃除やあいさつ、時間を意識した行動など、きびきびとしたよい動きもみられます。学校の中心として、また下級生のお手本となつてがんばっている姿が頼もしい限りです。「あんなお兄さんお姉さんになりたい」そう思わせるような上級生の姿をぜひ示してほしいと思います。



班長として班員の安全に気をつけます



1年生の子のお世話をします



委員会の活動をすすめます

わたしたちにはすばらしい両手があります。これまで自分のために一生懸命に使ってきた両手。ぜひ高学年になったみなさんには、右手を自分を磨くために、そして、左手を友だちや学校のために使ってあげられるようになってほしいと思います。この左手を使うことは、簡単そうで難しいものです。頭ではわかっているのですが、実際にはなかなか使えないものです。それでも左手を使うことの大切さを思い出して、少しずつでも使ってみてください。きっと周りの笑顔も増え、自分自身も笑顔になれるはずです。いっそうの活躍を期待しています。



授業が始まりました

今週から、本格的に授業が始まりました。どの教室にも、子どもたちが楽しそうに授業に取り組む姿がありました。先生たちは、みなさんに賢(かしこ)い人間になってほしいと思っています。だから、みなさんには、授業というバスに乗ってもらいます。校長先生が授業を少しだけみて回りましたが、どの教室の授業にも、黒板に「めあてや学習課題」が書いてありました。めあてや学習課題は、この授業(バス)の目的地です。この授業では何をするのか、めあてや課題がはっきりしたらバスは出発します。めあてや課題を意識して学習すると、よい学習ができ、賢くなりますよ。

春の学校あれこれ

えがお 笑顔の給食



先週の月曜日から、給食が始まりました。コロナ禍において続けられてきた黙食などの制限が少しずつ緩和されています。しかし、現時点での文部科学省の管理マニュアルには、給食について「大声での会話は控える」とありますので、子どもたちには「落ち着いて食べましょう」とお願いしています。教室をのぞきますと、「おいしい〜」という声や、笑顔のVサインが自然に出ていました。楽しい給食の時間が徐々に戻ってきています。

おも 思いっきり遊びました

御津南部小学校では、木曜日は掃除がなく、昼の放課が35分間設定されています。13日(木)は、好天に恵まれ、子どもたちは元気いっぱい遊んでいました。特に運動場は、2年生から6年生の子たちであふれていました。ドッジボールや鬼ごっこ、どろけい、一輪車など、思いっきり体を動かして、仲間との交流を楽しんでいました。中には、子どもたちと一緒に遊んでいる先生もいました。



「本気」で勉強するには、「本気」で遊ぶことも大事ですね。



たまこし 玉越先生がゲストで登場

4年生の学年集会に元職員の玉越郁美先生が来てくださいました。4年生は、昨年度の「けやき学習」で、「国際交流」をテーマに取り組み、シンガポールの日本人学校にご勤務されていた玉越先生とズームを利用して交流を行ったクラスがあったと聞いています。玉越先生は、一時帰国中ということで、この会が実現したということです。コロナ禍のシンガポールの学校の様子についてお話しされ、子どもたちは、自分たちとの違いに驚いている様子でした。お話の後のたくさんの質問にも玉越先生はきちんと答えてくださいました。何よりも、4年生の子たちの反応のよさと質問が全く途切れない意欲に感心させられました。



今週末 22日(土)、授業参観&PTA総会、学年懇談会があります。
ぜひ、教室の中に入って、子どもの様子をご参観ください。

